

時を見つめる古生物学者

想像してください：
わたしたちの存在のすべてが、
わたしたち自身が触れたり、聞いたり、見たり
してきたものすべてが一枚の薄い層となり、
世界の底に堆積し、
わたしたちのことを完全に
忘れてしまっていることを

心に描いてください：
枯渇してしまったオゾン層や黄ばんだ空を、
奇妙な形になってしまった大陸や海岸線を
かつては、空を覆うほど山がそびえていたというのに

そして
最後に想像してください：
人類がこれまで見たことがないような場所にある星や、
文明という名の砂上の楼閣が
瓦礫となってちらばっているという様子を

今、
生き生きしているものも、
やがて、
地球の時間の流れの中で
瞬く間に消え行く存在となる

玲亜： 私たちがいかに小さくてつまらないものかを、つくづく思います。

悟： それは確かにそうだけど、まるで大切なことかのように、すぐ壊れてしまう砂の城を建てる余地はまだあります。

ミン： (彼のワイングラスを見つめて) そうですね。ある意味では、私たちの人生はフィクションの創作物です。いくつかの神話をあてはめることで、私たちは自分が満足出来る物語を作ります。そして、各自が自らのばかげたフィクションを信じ始めた時、ようやくそのストーリーは「リアル」に見え始めます。

- T Newfields

和訳： moyashikko と chomolungma と Ishiguro0_0 と Lazy teacher と 梶谷メリサ と 神谷卓代 と 田口かや と 吉田典子 と Teresa

開始： 2010 年 東京都・♪ 完成： 2023 年 静岡市

